

2015年度 東京工業大学 社会と民主主義 オリエンテーション

2015年10月19日(月)

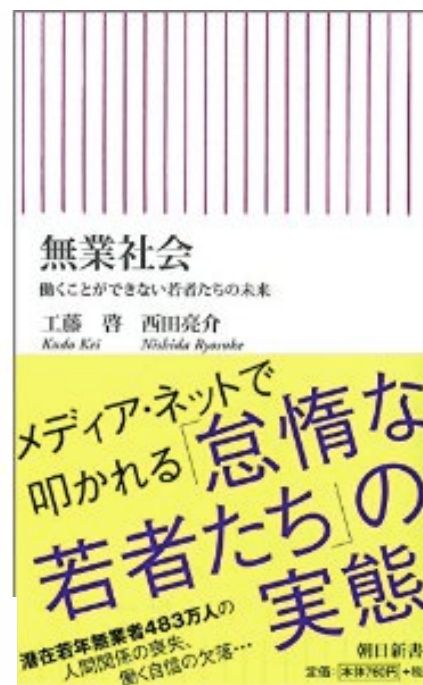
担当者: 西田亮介

ryosukenishida@gmail.com

自己紹介

- 東京工業大学大学マネジメントセンター准教授。博士(政策・メディア)。
- 国際大学GLOCOM客員研究員。北海道大学大学院公共政策学連携研究部附属公共政策学研究センター研究員、総合研究開発機構客員研究員、毎日新聞社客員研究員等。
- 専門は情報社会論と公共政策。情報化と社会変容、情報と政治(ネット選挙)、社会起業家の企業家精神醸成過程や政策としての「新しい公共」、地域産業振興等を研究。
- 1983年京都生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業。同大学院政策・メディア研究科修士課程修了。同大学院政策・メディア研究科後期博士課程単位取得退学。
- 同大学院政策・メディア研究科助教(有期・研究奨励Ⅱ)、(独)中小機構経営支援情報センターリサーチャー、東洋大学、学習院大学、デジタルハリウッド大学大学院非常勤講師、立命館大大学院特別招聘准教授等を経て現職。
- 著書に『ネット選挙 解禁がもたらす日本社会の変容』(東洋経済新報社)「ネット選挙とデジタル・デモクラシー」(NHK出版)。共編著・共著に『無業社会 働くことができない若者たちの未来』(朝日新聞出版)『「統治」を創造する』(春秋社)『大震災後の社会学』(講談社)ほか。

- 『無業社会 働くことができない若者たちの未来』
(2014年, 朝日新聞出版)
- 『ネット選挙 解禁がもたらす日本社会の変容』
(2013年, 東洋経済新報社)
- 『ネット選挙とデジタル・デモクラシー』
(2013年, NHK出版)
- 問題意識:
 - 与件としての「新自由主義」のもとで、「寛容な社会」を擁護する論理と政策は、いかにして可能か
 - 社会政策と政治参加を同時に問いなおす



講義概要

- 本科目は、主に戦後日本社会における、民主主義の啓蒙と普及の過程を振り返り、今後の民主主義の維持発展をいかにして実現するかという将来課題を議論、検討する。
- 具体的には、まず日本の現在の民主主義の現況を概観し、現行の日本国憲法公布施行直後に、当時の文部省が中学生向けに作成し啓蒙に用いた「あたらしい憲法のはなし」、同じく当時全国の約2000万世帯に配られた「新しい憲法 明るい生活」等の内容、周知プロセス等を検討する。
 - + 文科省高校生向け副教材「私たちが拓く日本の未来 有権者として求められる力を身に付けるために」
(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/shukensha/1362349.htm)
- それらを踏まえて、日本社会が民主主義や政治に向き合った/向き合わざるをえなかった時代の知見を、現代の、また今後の日本の民主主義の維持、発展にどのように活用するかという問いを議論したい。
- なお前提知識等は必要としない。

講義の目的

1. 日本国憲法の普及周知プロセスを理解し、説明できる。
2. 前項の利点と課題を具体的に理解し、説明できる。
3. それらの知見を踏まえて、現在の、今後の日本の民主主義の維持、発展について議論できる。

講義計画

- 1、2. オリエンテーション(「社会と民主主義」とは何か、18歳選挙権)
- 3～5. 日本国憲法の成立と普及啓発
- 6～12. 「あたらしい憲法のはなし」「新しい憲法 明るい生活」の検討
- 13～15. 日本国憲法と普及啓発プロセスの現代的意義の検討

- ※ 履修者数に応じて、構成、進行を変えることがあります。
- ※ 履修者の文献要約とディスカッションを中心に進行します。
- ※ ゲストレクチャーを行う可能性があります。

成績評価

- 中間レポート30%
- 期末レポート40%
- 各回のコミットメント(Quiz、報告、プレゼンテーション)等 30%
 - Quizのケースは、これから扱いますが、2部構成とします。
 - 個人ワーク「今週の政治ニュース」と、各回の内容を踏まえたものです。

※履修者数に応じて、試験に変更する可能性があります。

Quiz ①

今週の「政治」ニュース

Quiz ① 今週の「政治」ニュース

- 今週の気になったニュースを思い出してください。
 - 次回以後は、タイトルと媒体をメモしてきてください。
- どのメディアで見ましたか。
- なぜ、気になったのですか。問題意識とともに紹介してください。

Quiz ②

「政治」について考えたことがありますか

Quiz ②

- これまで、「政治」を意識したことがありますか。
- それはどのような機会でしたか。
- そして、そのとき、なぜ「政治」を意識したと思ったのですか。

グループワーク

- 4人1組を作成。
- それぞれが簡潔に自己紹介(氏名、学年、所属、関心＋大岡山周辺でよく食事をする場所と理由)、Questions①の紹介(×4)。
- 各グループで、「政治」を感じた機会の特徴と傾向を考察し、示唆を取りまとめ、簡潔に紹介する。

Quiz

- 他の人の、「社会のなかの政治」観で、気になった意見を取り上げ、その理由とともに、500字程度で感想を記し、次回持参せよ。